

目標達成計画

作成日: 平成 27 年 2 月 12 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	NO20	皆さんは自分の住み慣れた場所から現在のホームに来て生活されている。個々の住み慣れた場所・人のかかわりが現状ではあまり関係づける事が出来ていない。	・入所以前の馴染の関係を具体的にどのように実現させていくか、個々のパターンで考えていく。 ・個別支援する事で馴染の関係の維持を図る。	・入所前に住んでいた町の近くへドライブに行き、買い物をする。 ・行きつけの美容室がある方は行っていただく。 ・よく食べに行っていたお店があれば、食事に行く。	12ヶ月
2	NO4	運営推進会議に出席して頂き、意見交換の場だけではなく一緒に参加して頂く事も大切だと考えられるが、入所者の方々の関わりを持って頂く事が出来ていない。	・推進委員の方々には、ホームの事業に参加して頂く。 ・委員の方々の率直な意見が出しやすい会議の雰囲気にする。	・家族の方の今までの苦労やホームに入れた思いを聞く事によって、家族の気持ちの理解が出来る。 ・入所者と一緒に行事に参加して頂く事により、共に楽しんで頂けるようにする。	12ヶ月
3	NO35	ホームでの避難訓練や同グループ内での防火炊き出し訓練等は行っているが、地域住民の皆様との協力が全く得られていない。	・民生委員の方々に協力をお願いする。 ・区長さんと少しでもいいので、連絡が何とか取れるようにしていく。 ・ホーム周辺のご近所を知る。	まずはホーム近所の方々の事を知り、ホームの事を理解して頂けるような取り組みとして、行事などへの参加を呼び掛けていく。こちらから出向い、積極的にご挨拶をさせていただく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。